



# CFNJ アウトリーチレポート!

## アジア各地で働かされている御霊の動きを見る



## Thailand & Cambodia タイ & カンボジア



## 「子供たちを私のところに 来させなさい!」

タイ & カンボジアは、1999年に14期生と15期生からなる35名のアウトリーチチームが派遣されて以来、10年ぶり2度目の訪問となります。今回は、CMPコースの専任講師であるアルマ師とCMPコース学生が中心となり、そこに一般コース学生が加わって結成された11名のチームで、タイ北部・チェンライとカンボジア・ポイペットにある、MERCY MINISTRIES FOUNDATION (以下MMF) が運営するクリスチャンハッピーホーム (以下ハッピーホーム) に行きました。

最初の訪問地であるチェンライのハッピーホームでは、そこで生活する60人位の子どもたちと花壇を作ったり、遊んだりして積極的に関係を築くようにしました。「内なる癒し」のミニストリーでは、子どもたちが素直に聖霊様を待ち望み、心を開いて自分を委ねる姿に感動をおぼえました。神様はタイにおける次世代のリーダーたちが立ちあがるため、準備をされています!

次の訪問地であるカンボジア・ポイペットでは5年前から始まったMMFの3つの施設を訪問することができました。

**1つ目は、**30人くらいの子どもたちが生活しているハッピーホームで、現地スタッフの方々と共に、40度近い炎天下で花壇作りや道路の修繕作業のお手伝いをしました。体力的にかなりハードでしたが、現地の方々も喜んでくださり、何よりも子どもたちの笑顔を見ると疲れも吹っ飛びました!

**2つ目に、**HIV/エイズに感染した母子家庭を保護するホープセンターを訪問しました。ここでは、お母さんが社会復帰して自立できるように職業訓練がなされ、子どもたちは無料で学校で学べるように支援しています。最近火災により施設の一部が消失してしまいましたが、チームが焼跡の片づけや柵の補修作業を手伝うことができました。また、何よりも感動したのは、数時間前に洗礼を受けた女性に出会うことができ、彼女の祝福のために祈る機会が与えられたことでした。

**3つ目に、**スラム街の子どもたちの幼稚園に行きました。そこではアルマ師が救いの必要性について教え、多くの子どもたちが罪の自覚と救いについて理解し、応答する時間も与えられました。短い時間でしたが広場で一緒に遊んだあと、教師の方々と共に祈る時間が与えられ、お互い励ましを受けるときとなりました。

カンボジアで最後のチームデボーションをしているとき、聖霊様が強く臨まれ、一人一人の溢れるような祈りから、国の癒しと霊的回復がなされる神様の約束が与えられました。神様は確かにカンボジアを愛しておられことを示してくださいました!

私たちチームのために祈り励まし、支えてくださった皆様に心から感謝します! すべての栄光が主イエス様にありますように!!

藤江勇士記



MMF創設者ローズ先生(後列中央)とチェンライの子どもたち



アルマ師のミニストリー



花壇作り



カンボジア・ポイペットの子どもたち



カンボジア・スラム街幼稚園で真剣に祈る子どもたち